

# VibraLITE 12

## カレンダーモード

- ✓ 時刻(時分秒)とカレンダー(最大3タイムゾーンでの年月日と曜日)を設定して表示します。
- ✓ タイムゾーンをタイムゾーン1・2・3の中から選択してスクリーンに表示することができます。  
注: 予め設定したアラームはスクリーンに表示するように設定したタイムゾーンに従って鳴ります。
- ✓ 時間表示形式を選択します。  
12時間 = AM/PM表示  
24時間 = 24時間表示  
注: 選択した時間表示形式は3つの全てのタイムゾーンに自動的に適用されます。
- ✓ 日付表示形式(月/日・曜日または日・曜日/月の順)を選択します。  
注: 選択した日付表示形式は3つの全てのタイムゾーンに自動的に適用されます。

## カレンダーモード スクリーン上の略語:

T-ZONE = タイムゾーン, hr = 時間, MM = 月, DD = 曜日/日, SU = 日曜日, MO = 月曜日, TU = 火曜日, WE = 水曜日, TH = 木曜日, FR = 金曜日, SA = 土曜日

## カレンダーモードの設定:

- MODEボタンを押してスクリーンをカレンダーモードにします。
- スクリーン上部に「T-ZONE」と表示されるまでSET/RSTボタンを長押しします。スクリーン下部に「1」「2」「3」のいずれかの数字が点滅します。
- ST/STPボタンを押して設定するタイムゾーンを選択します。
- MODEボタンを押します。時間の桁が点滅します。
- ST/STPボタンを押して時間を設定します。  
注: 12時間表示を使用している場合は、設定時刻が午後の時はPMアイコンがスクリーン左側のボックス内に表示されます。設定時刻が午前の場合はボックス内には何も表示されません。
- MODEボタンを押します。分の桁が点滅します。
- ST/STPボタンを押して分を設定します。
- MODEボタンを押します。秒の桁が点滅します。
- ST/STPボタンを押し、必要に応じて秒の桁をゼロ(00)に設定します。
- MODEボタンを押します。曜日/日が点滅します。
- ST/STPボタンを押して曜日/日を設定します。(1-31)
- MODEボタンを押します。月の桁が点滅します。
- ST/STPボタンを押して月を設定します。(1-12)
- MODEボタンを押します。年の下2桁が点

滅します。

- ST/STPボタンを押して年を設定します。
- MODEボタンを押します。「12」または「24」の数字が点滅します。「12」は12時間表示(AM/PM表示)を指し、「24」は24時間表示を指しています。
- ST/STPボタンを押して時間表示形式を設定します。
- MODEボタンを押します。「MM:DD」または「DD:MM」の文字が点滅します。「MM:DD」は月/日・曜日の順、「DD:MM」は日・曜日/月の順で表示されます。
- ST/STPボタンを押して日付表示形式を設定します。
- SET/RSTボタンを押して設定した情報を保存します。  
注: カレンダーモードの設定時に、設定が中断されたりボタンの操作が2分間なかった場合は、点滅が停止してスクリーンに表示されている設定が保留になります。1)と2)の手順を繰り返して、必要に応じて他の手順を行って設定を終了します。

## カレンダーモードの表示タイムゾーンを選択する:

- カレンダーモードにし、スクリーン上部に「T-ZONE」と表示されるまでSET/RSTボタンを長押しします。スクリーン下部に「1」「2」「3」のいずれかの数字が点滅します。
- ST/STPボタンを押して表示するタイムゾーンを選択します。
- SET/RSTボタンを押して選択したタイムゾーンの表示を決定します。



タイムゾーン1    タイムゾーン2    タイムゾーン3

## 他のタイムゾーンを見る:

カレンダーモードにし、ST/STPボタンを押すと、現在表示されていない2つのタイムゾーンを順番に表示することができます。約5秒間ボタンの操作がなかった場合は、スクリーンは自動的に設定されている表示タイムゾーンに戻ります。

## アラームモード:

- ✓ デフォルトアラームが12まで設定できます。
- ✓ アラームは作動してから約20秒後に自動的に停止します。作動したアラームはST/STPボタンを1回押して手動で停止させることができます。
- ✓ アラームはオフモードで設定したアラート(サウンド、バリエーション、サウンド & バリエーション)によって作動します。
- ✓ 設定したアラームは、カレンダーモードで設定した表示タイムゾーンに従って毎日作動します。

## アラームモード スクリーン上の略語: ALM = アラーム

## アラームモードの設定:

- 「ALARM」と表示されるま

でMODEボタンを押します。約2秒後に「ALM-01」と表示されます。



- 「01」の数字が点滅するまでアラームONでSET/RSTボタンを長押しします。
- ST/STPボタンを押して設定するアラーム(01~12)を選択します。
- MODEボタンを押します。時間の桁が点滅します。
- ST/STPボタンを押して時間を設定します。  
注: 12時間表示を使用している場合は、設定時刻が午後の時はPMアイコンがスクリーン左側のボックス内に表示されます。設定時刻が午前の場合はボックス内には何も表示されません。
- MODEボタンを押します。分の桁が点滅します。
- ST/STPボタンを押して分を設定します。
- SET/RSTボタンを押して設定した情報を保存するか、次のアラームに進みます。次のアラームに進むには、分の桁が点滅している間にMODEボタンを押し、次にST/STPボタンを押します。4)~8)の手順を繰り返します。

注: アラームモードの設定時に、設定が中断されたりボタンの操作が2分間なかった場合は、点滅が停止してスクリーンに表示されている設定が保留になります。それから2分以内にボタンの操作がない場合は、スクリーンが自動的にカレンダーモードに戻ります。

## アラームをON/OFFにする:

- 「ALARM」と表示されるまでMODEボタンを押します。約2秒後に「ALM-01」と表示されます。
- ST/STPボタンのON/OFFにしたいアラーム(01~12)を選択します。
- ST/STPボタンを押して選択したアラームの変更を行います。

注: アラームがONの場合は、スクリーン右側の2つ目のボックス内に「ON」と表示されます。アラームがOFFの場合はスクリーン下部に「OFF」と表示されます。  
注: 全てのアラームを停止または作動させたい場合は、「オフモード」を参照して、バリエーションおよびサウンドをOFFまたはONにします。



## クロノグラフ(ストップウォッチ)モード:

- ✓ 23時間59分59秒までカウントアップが可能です。
- ✓ シングルイベント、タイムアウト(休止)、スプリットタイム機能があります。

## クロノグラフモード スクリーン上の略語:

CHRONO = クロノグラフ

## クロノグラフ:

- スクリーン上部に「CHRONO」と表示されるまでMODEボタンを押します。約2秒後に、スクリーン下部に

「0:00:00」と表示されます。「0:00:00」以外が表示された場合で、タイマーがカウントアップを行っている場合はST/STPボタンを押してタイマーを停止します。タイマーが停止したら、SET/RSTボタンを押します。



- ST/RSTボタンを押してカウントアップを開始します。スクリーンの中央のボックス内のアイコンが点滅します。
- ST/STPボタンを押してタイマーを停止して経過タイムを記録します。
- ST/STPボタンを押して測定を再開します。



## クロノグラフのスプリットタイム機能:

- 上記のように、タイム表示を「0:00:00」にリセットします。
- ST/RSTボタンを押してカウントアップを開始します。
- SET/RSTボタンを押すと、スクリーンがフリーズします。内部タイマーがカウントアップを行っているので経過タイムは記録されますが、タイムは表示されません。
- SET/RSTボタンをもう一度押すと、合計の経過タイムが表示されます。(カウントアップは継続されます。)

注: スクリーンはクロノグラフモードのままになります。MODEボタンを押してスクリーンをカレンダーモードにします。

## タイマーモード:

- ✓ 2つのタイマーで23時間59分59秒までカウントアップが可能です。カウントダウンがゼロ(0:00:00)に達すると、設定したアラートが作動し、自動的に停止します。タイマー1のアラート作動時間は5秒です。タイマー2のアラート作動時間は10秒です。作動したアラートはST/STPボタンを1回押して手動で停止させることができます。
- ✓ アラートは、サウンド、バリエーション、サウンド & バリエーションから設定可能です。(サウンドとバリエーションはオフモードでON/OFFにします。)
- ✓ リピートのオプションをON/OFFにすることができます。リピートがONになっている場合は、タイマーがゼロ(0:00:00)になった時点で設定しているカウントダウンタイムが自動的にリピートされます。リピートの回数がスクリーン上部に表示されます。(最大99回まで。それ以降は0に戻ります。)



注: 30秒未満のカウントダウンリピートONのリピートをONにしている場合、アラートは約1秒間作動し、その後自動的に停止します。  
✓ リピートのオプションをON/OFFにすることができます。リピートがONになっている場合は、残り(ゼロまで)10分、5分、30秒の時点でアラートが作動します。

タイマーモード スクリーン上の略語: TMR = タイマー、REP = リピート

### タイマーの設定:

- 1) MODEボタンを押して、スクリーン上部に表示するタイマーを「TIMER1」または「TIMER2」から選択します。



約2秒後に、「TMR-1」(タイマー-1)または「TMR-2」(タイマー-2)が表示されます。

- 2) 時間の桁が点滅するまでSET/RSTボタンを長押しします。
- 3) ST/STPボタンを押して時間を設定します。
- 4) MODEボタンを押します。分の桁が点滅します。
- 5) ST/STPボタンを押して分を設定します。
- 6) MODEボタンを押します。秒の桁が点滅します。
- 7) ST/STPボタンを押して秒を設定します。
- 8) MODEボタンを押します。スクリーン上部に「REPEAT」と表示され、スクリーン下部に「ON」または「OFF」が点滅します。



- 9) ST/STPボタンを使用してリピートのON/OFFを選択します。



- 10) MODEボタンを押します。スクリーン上部に「REMIND」と表示され、スクリーン下部に「ON」または「OFF」が点滅します。
- 11) ST/STPボタンでリマインドのON/OFFを選択します。
- 12) SET/RSTボタンを押して設定した情報を保存します。

注: カウントダウンタイマーの設定時に、設定が中断されたりボタン操作が2分間なかった場合は、点滅が停止してスクリーンに表示されている設定が保留になります。2)の手順を繰り返し設定を終了し、必要に応じて進んでください。

スクリーンはカウントダウンタイマーのままになります。MODEボタンを押してスクリーンをカウントダウンモードにします。

### カウントダウンタイマーを開始/停止する:

- 1) カウントダウンモード スクリーンを選択し、ST/STPボタンを押してカウントダウンを開始します。スクリーンの中央のボタンの内側のカウントダウンアイコンが点滅します。
- 2) ST/STPボタンを押してカウントダウンを停止します。タイマーの残り時間が表示されます。  
注: カウントダウンタイマーがリピートに設定されており、アラートが作動している場合は、ST/STPボタンを2回押すとカウントダウンが停止します。
- 3) ST/STPボタンを押してカウントダウンを再開します。

### カウントダウンタイマーのクイックリセット:

前回設定したカウントダウンタイムがスクリーンに表示され

るまでSET/RSTボタンを長押しします。ST/STPボタンを押して前回設定したタイムを再開します。

### オプションモード:

- ✓ バイブレーションとサウンドのアラートをON/OFFにすることができます。アラートがONになっている場合は、予め設定されているデフォルトアラーム、カウントダウンタイマー、時報、ボタン押下時にアラートが作動します。
- ✓ 時報をONにすると、毎時に短くアラートが作動します。(バイブレーション、サウンド、バイブレーション&サウンド)注: 時報はカウントダウンモードで設定した表示タイムゾーンに従って作動します。
- ✓ ボタンアラートをONにすると、MODEボタンまたはST/STPボタンが押される度に現在のアラート設定(バイブレーション、サウンド、バイブレーション&サウンド)を認識します。

オプションモード スクリーン上の略語: VIBRA = バイブレーション

### オプションモードの設定:

- 1) スクリーン上部に「OPTION」と表示されるまでMODEボタンを押します。約2秒後に「VIBRA」と表示されます。スクリーン下部に「ON」または「OFF」が点滅します。
- 2) 「ON」または「OFF」が点滅するまでSET/RSTボタンを長押しします。
- 3) ST/STPボタンでバイブレーションのON/OFFを選択します。
- 4) MODEボタンを押します。スクリーン上部に「SOUND」と表示されます。スクリーン下部に「ON」または「OFF」が点滅します。
- 5) ST/STPボタンでサウンドのON/OFFを選択します。
- 6) MODEボタンを押します。スクリーン上部に「HOURLY」と表示されます。スクリーン下部に「ON」または「OFF」が点滅します。
- 7) ST/STPボタンで時報のON/OFFを選択します。
- 8) MODEボタンを押します。スクリーン上部に「BUTTON」と表示されます。スクリーン下部に「ON」または「OFF」が点滅します。
- 9) ST/STPボタンでボタンアラートのON/OFFを選択します。
- 10) SET/RSTボタンを押して設定した情報を保存します。



注: オプションモードの設定時に、設定が中断されたりボタン操作が2分間なかった場合は、点滅が停止してスクリーンに表示されている設定が保留になります。それから2分以内にボタン操作がない場合は、スクリーンが自動的にカウントダウンモードに戻ります。

### 現在のオプションモード設定を見る:

- 1) スクリーン上部に「OPTION」と表示されるまでMODEボタンを押します。約2秒後に「VIBRA」と表示されます。バイブレーションがONになっている場合は、スクリーン下部に「ON」が表示されます。OFFの場合は「OFF」と表示されます。
- 2) ST/STPボタンを繰り返し押すと現在のオプションモードの設定を見ることができます。(「SOUND」、「HOURLY」、「BUTTON」)

### ELライト:(バックライト点灯)

LIGHTボタンを押すとバックライトが点灯します。バックライトが約3秒間点灯した後、別のボタンの操作がなかった場合は自動的に消灯します。3秒以内に別のボタンの操作すると、バックライトはそのまま点灯します。

### 電池:

標準の3Vリチウム電池CR2032が必要です。防水性を保つため、電池は資格を持つ技術者によって交換する必要があります。電池の寿命はバイブレーション機能およびELライトの使用頻度により異なります。

### 重要な注意事項: ON

VibraLITE製品は水泳やダイビング中、またはシャワー時の使用に対応していません。ご自分で電池を交換しないでください。どのような場合でも、電池交換は管理された環境で資格を持った技術者によって実施されなければなりません。購入日の証明として、製品の原本の保管しておくことをおすすめします。

### 修理について:

時計の修理を依頼する前に電池の状態を確認し、ディスプレイが消えてリセットされるまで4つのボタンを同時に押してください。

### 1年限定保証:

お買い上げのVibraLITE 12製品の保証期間はご購入日から1年間です。材料部品面または技術面での欠陥不良を保証いたします。この保証は時計の機能のみに限定されています。日常の使用により磨耗する電池、バンド、ケース、ガラス部分には適用されません。本保証は、改造や乱用、設計で意図されていないされていない環境での使用、正規のサービスセンター以外での修理に起因する損傷は対象としません。GLOBAL ASSISTIVE DEVICES, INC. は、独自の判断で交換または修理のいずれかを選択するものとします。保証期間内に、購入日の証明となる書類を添付の上、時計をしっかりと梱包して返却してください。その際には、保険をかけて送料前払いにてご送付ください。着払いの荷物は受け付けません。必要な修理についての説明と返送先住所を記載の上、アメリカ国内においては、送料手数料として\$9.95 (フィック、マネーオーダー、またはクレジットカード)

詳細(Visa、Master Card、American Express、Discover)を同封してください。その他の国の手数料に関してはお問合せください。

### 保証対象外の修理について:

保証内修理の場合と同様の手順で製品を送付してください。問題に関する説明を必ず記載してください。作業を開始する前に、保証対象外の部品やサービス料金に関するお見積りをお知らせしご確認いただきます。

### 免責条項:

Global Assistive Devices, Inc. は、いかなる場合においても、特殊、偶発的、間接的、結果的な損害に対して一切責任を負いません。ここでいう損害には器物損壊や人体損傷、プライバシーの侵害、あらゆる義務の不履行、過失、その他のあらゆる損害を含みます。また、これらの損害がどのように起因したかに関わらず、たとえ当社がこれら損害が起り得る可能性を知らされていたとしても、一切の責任を負いません。本免責条項はいかなる損害および損傷にも適用します。これには本製品の性能の欠陥に起因するものを含みますがそれらに限定されません。製品の選択、安全性、適正に関する責任はお客様にあります。本製品の使用または不使用により起因した状況および結果の責任はお客様にあります。Global Assistive Devices, Inc. はその一切の責任を放棄します。

GLOBAL ASSISTIVE DEVICES, INC.  
Oakland Park FL 33334 USA  
[www.GlobalAssistive.com](http://www.GlobalAssistive.com)  
[www.VibraLITE.com](http://www.VibraLITE.com)